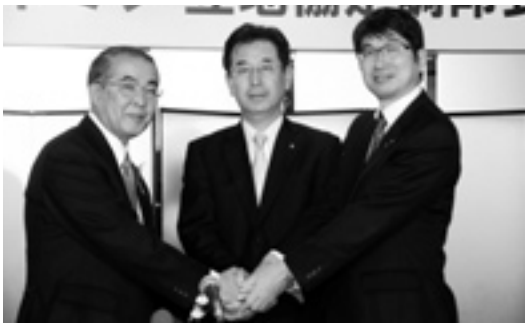
市政あれこれ

「長崎から世界へ新製品を」県外企業を市内に誘致



次代を担う製品の開発拠点を目指します

12月10日、自動車関連メーカーの㈱カネミツ（兵庫県明石市）は長崎県、長崎市と市内進出に向けた協定を締結。市が北浦町に造成した工業団地「長崎テクノヒル茂木」に進出し、部品の材料などに関する研究施設を平成27年に稼働予定。同社の金光社長は「長崎発の新製品を開発したい」と意気込みを語りました。

自動車関連製造大手の市内初進出であり、生産体制が整備されると、市内産業への経済波及が期待されます。市として今後も必要な支援を行っていきます。

■問い合わせ　産業雇用政策課（☎829-1313）

夜景を描いたテーマ曲

長崎の夜景は「民家の温かい明かりが魅力的」と話す葉加瀬さん

バイオリニストの葉加瀬太郎さんが長崎の夜景をテーマに作曲した「長崎夜曲」が完成。12月22日、JR長崎駅かもめ広場で完成セレモニーが行われました。この曲は長崎商工会議所青年部などが夜景のPRにと葉加瀬さんに依頼して実現。稲佐山山頂展望台などで流され、長崎の夜景にあらたな魅力が加わります。

■問い合わせ　観光推進課（☎829-1314）

住み続けたいまちにするために

さまざまな自治会の活動事例を紹介

自治会が中心になったまちづくりなどをテーマに、毎年開催している「地域づくり担い手育成講座」。自治会で活躍しているかたが集まり、活動の悩みや課題を話し合ってきた今年度の最終回を1月11日、メルカつきまちで開催。「自治会の役割」「加入者が減る理由は?」などをテーマに話し合ったこれまでの講座を振り返りました。パネルディスカッションでは次々と意見が出され、参加者は今後の活動のヒントとしていました。

■問い合わせ　自治振興課（☎829-1134）

交通手段の確保のために

東長崎地域の公共交通のあり方について議論が重ねられました

長崎県交通局（県営バス）の東長崎地域バス路線廃止にともなう対応を協議する「長崎市地域公共交通会議」を12月25日に開催。これまで2回にわたり自治会の代表や関係機関などが協議してきました。会議では県営バスの路線廃止と、代替措置として長崎自動車㈱（長崎バス）による路線開設が合意。4月からの運行に向け手続きが進められます。今後も市民の皆さんの意見をもとに、公共交通の充実を図っていきます。

■問い合わせ　都市計画課（☎829-1169）